

令和元年度

茨曾根地区コミュニティ懇談会

◆開催日時：令和元年7月25日（木） 15:00~17:10

◆開催場所：茨曾根地域生活センター 2F 講堂



<質疑概要>

健康増進について

発言： 新潟市、南区における健康増進の取り組みの現状と地域の役割などがあれば紹介してほしい。地域の住民に関心を持ってもらえるような方策もあれば今後の活動の参考としたい。

回答： 健康づくりに関心を持ってもらおうと始めた、はかろう体重！あるこう南区！大作戦は南区だけの取り組みです。成人病対策として減塩の取り組みは大切ですし、健診をなかなか受けていただけない現状から、ミニドック型健診もやりながら健診率を高めようと取り組んでいます。

元気なお年寄りを増やすためには、地域の茶の間に取り組むことが大事ですので、自治会としてお茶の間を開く議論をしていただきたいと思います。また、自治協のサポート事業に応募する方法もありますので、ぜひコミュニティ協議会が中心となって、いろんな取り組みをしていただければと思います。健康とちょっと離れますが、高齢者のための買物支援に取り組んでいるコミ協さんもありますので、ぜひ参考にさせていただきたいと思います。

公共交通の実現について

発言： 白根まちなかから三条方面に向かう公共交通がない。公共交通が充実していれば、人口減少もなく高齢者の事故も減る。国道8号にバスを走らせてほしい。

回答： 皆さんから要望を受けて調査はしましたが、1か月に1回程度乗るというアンケート結果だったために、バスを運行するのは難しいってことで終わっています。これは改めてシミュレーションをして検討が必要かなと思っていますが、8号を基軸として他にどうバス運行をしていくのかを考える会議が創生会議です。今年はそのシミュレーションを予定しています。

生活道路の舗装について

発言： 生活道路を舗装できる制度の申請をしたが、予算が無くてダメになったと聞いた。施工図と見積もりは提出していたが、制度を利用するには他にどんな書類を提出する必要があるか。

回答： 今年予算が付きますので、手続きが必要となります。担当から会長さんにまず相談をして、申請を挙げていただき、私道等整備費助成制度で対応したいと思っています。

耕作放棄の樹園地について

発言： 茨曾根地内の樹園地で耕作もされずに荒れている所が結構ある。区としては何か対策を考えているか。固定資産税が宅地並みに課税されるとしたら相続放棄が出てくる可能性もある。

回答： 当初の農地中間管理事業は、果樹園を含めて事業者が受けるはずでしたが、実際は樹園地を受けておらず、対策が全くできていません。これから本当に課題だと思います。これは区だけでは取り組むことはできないことなので、県と国に要望を挙げていきたいと思います。

胃カメラ検診について

発言： 今年から胃カメラの検診が隔年となったが、できれば早期に元のスタイルに戻してほしい。

回答： 検診は毎年も2年に1回も効果は変わらないということで、県や国は先行して実施していましたが、新潟市はしばらくの間毎年やっていました。今回全体的な見直しの中で他と統一させていただいた状況ですので、また戻すことは難しいと思います。

小中一貫校について

発言： 前に回覧板で白南中学の小中一貫について回ったが、いつ頃出来るのか。

回答： 確認し、後日回答させていただきます。

避難所の開設について

発言： 地震の際に南区の住民に対して出せる独自の情報が市とは別にあるのか。避難所の開設は、施設の管理者が自分の判断で開設するのか、開設の指示を待つのか教えてほしい。

回答： 地震による津波の注意報・警報が出たとしても、南区と秋葉区だけは全く影響はありません。避難所の開設基準は、地震では震度6以上、または震度5でも避難者などの状況に応じて区の判断で開設ができます。また、6月に警戒レベルの避難情報の発令の仕方が1から5までが変わり、3から5は原則市町村の発令となりますが、区の状況に応じて区で出すことも可能です。

避難所開設基準に満たない際の対応について

発言： 震度5や4でも被害が出るかもしれず、開設基準に満たない場合の区役所の対応はどうか。

回答： 基準では、震度4では配備（当番）職員が区役所へ来ています。基本的に今回程度の地震では避難所は開けませんが、職員はいますし、避難したいという方がいれば受け入れますので、連絡をいただければと思います。地域総務課では365日2人体制で当番を組んでいますし、建設課も当番を組んで何かあれば出向くようにしています。